

令和元年度 第11回全体庁議（11月12日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(3) 帯広市人口ビジョン（原案）および第2期帯広市まち・ひと・しごと創生総合戦略（原案）について [政策推進部]
----	-------	--------------	---

■ 提案・報告の趣旨
<p>帯広市人口ビジョン(以下、「人口ビジョン」という。)および第2期帯広市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下、「総合戦略」という。)について、骨子における議論を踏まえ原案を作成したため、11月12日開催の総合戦略推進会議に諮るとともに、11月18日開催の総務委員会に報告するもの。</p>

■ 提案・報告の主な内容(概要)
<p>【人口ビジョン(原案)の改訂要旨】</p> <p>○改訂趣旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年の人口動態等を踏まえ、掲載データの時点更新や背景等の分析などを行うとともに、新たな将来展望人口を設定し、今後の効果的な人口対策につなげるもの <p>○対象期間を変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直近の国政調査年の2015(平成27)年から2065(令和47)年まで <p>○人口動態の分析を追記</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有配偶率の低下が、出生率低迷の主な要因 ・大都市圏への転出超過は、大学進学率の上昇、大手企業志向、就労環境の相違などが背景 ・在住外国人が大幅に増加 <p>○人口の将来展望を見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合計特殊出生率は、改訂前ビジョンの想定を5年遅れで達成 ・社会動態は、2014(平成26)年～2019(令和元)年実績から改善を図り、10年間で100～150人の転入超過 ・将来展望人口は、2065年で125,755人となり、社人研推計や実績ベース推計を長期的に上回る <p>【第2期総合戦略(原案)の策定要旨(第1期からの主な変更点)】</p> <p>○策定趣旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会・経済の変化を見据えるとともに、これまでの取り組みの成果と課題の検証を踏まえ、第2期総合戦略を策定するもの <p>○計画期間を変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2020(令和2)年度～2024(令和6)年度 <p>○現状と課題の章を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の活力ある発展に向けた可能性の広がりや、誰もが安心して暮らし続けられる生活環境づくりが進んでいる ・合計特殊出生率の低迷や転出超過の拡大に対する取り組みを進めていく必要がある ・人口減少の抑制、人口減少社会への適応、人口構成の変化を地域課題の解決へとつなげていくことが重要 <p>○めざす姿を設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「人材の交流地点・挑戦の興隆拠点～フードバレーとかち～」 <p>○基本目標を変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「安全安心で快適なまちをつくる」を、「安全安心でいきいきと暮らせるまちをつくる」に変更 <p>○2期戦略から位置付ける主な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「人材の確保」「能力開発の支援」「外国人が生活しやすい環境づくり」「多様な主体の活躍促進」の項目を追加 ・「研修や学生のインターンシップ等の受け入れ促進」「企業や市役所における働き方改革の推進」の取り組みを追加

■ 今後のスケジュール
<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年11月18日 総務委員会報告（原案） ・令和元年12月 2日～令和2年1月6日 パブリックコメント ・令和2年2月 総務委員会報告（最終案）

■ 審議結果
<ul style="list-style-type: none"> ・同内容で、11月18日総務委員会へ報告することで了承された。

■ その他、指摘事項等
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし